

栃身連

第150号

発行所

一般財団法人
栃木県身体障害者福祉会連合会
宇都宮市若草1丁目10番6号
とちぎ福祉プラザ2階

発行人 麦倉仁巳
TEL 028-624-8408
FAX 028-624-8418

第68回

日本身体障害者福祉大会

わかやま大会

令和5年6月16日～22日

YouTube 録画配信

社会福祉法人日本身体障害者団体連合会に所属する都道府県および政令指定都市の身体障害者が、オンラインを通じて、令和5年度の活動方針や地域共生社会の実現に向けた施策の促進について認識を共有し、障害者の自立と社会参加を積極的に展開、発展させ、その福祉の増進を図ることを目的に毎年開催されている大会です。

本年も新型コロナウイルスの影響等に鑑み、安心安全な大会となることを第一に、昨年引き続きオンラインを活用した開催になりました。



障害理解に対する国民的理解が地域に根づくよう継続した活動を一緒に頑張ってください

大会スローガン

- ◆ 自身連および加盟団体の組織強化を図ろう
- ◆ 心のバリアフリーを地域社会に根づかせよう

開会宣言の後、弁護士野村茂樹さんによる「障害者差別解消法を考える」と題した講演が行われました。

野村弁護士は日本で初めての視覚障害者の司法試験合格者として昭和53年から弁護士として活躍。障害者の権利擁護にかかる問題にも取り組み、障害者の権利に関する条約パレルレポート作成プロジェクトチームでは座長として中心的な役割を担い、昨年8月にスイスのジュネーブで行われた国連障害者権利委員会の対日審査にもロビー活動や審査の傍聴をされる等、幅広い活動を行っています。

『平成28年に施行された障害者差別解消法は、その後検討プロセスを経て、来年4月に改正障害者差別解消法が施行される。その主な改正点は、
● 国及び地方公共団体の連携協力の責務の追加
● 事業者による合理的配慮の提供の法的義務化
● 障害を理由とする差別を解消するための

支援措置の強化

となっているが、今後の課題として権利救済のための紛争解決手続が極めて不十分である。障害者権利委員会は、日本が多様性を受け入れよつとしないこと、障害者を分離、隔離する社会であることに強い警告を出している。』

略歴
 弁護士 野村 茂樹 (のむら しげき)
 ■ 視神経萎縮により 1974年 左眼0.03
 1975年 右眼失明 (障害等級2級)
 ■ テレビ式拡大読書器を使用して読み書き
 日本で初めての視覚障害者の司法試験合格者

社会福祉法人全国盲ろう者協会理事
 社会福祉法人聴力障害者情報文化センター評議員
 社会福祉法人日本盲人福祉委員会評議員
 日本障害フォーラム監事

私は大学在学中に視神経萎縮で1974年に左眼を
 1975年に右眼を失明して 現在障害等級2級の障害者です

日本身体障害者福祉会わかやま大会

講演終了後、式典・議事が行われました。

大会宣言

コロナ禍を越え、全国の仲間とともに、第68回日本身体障害者福祉大会を開催することができた。日本身体障害者団体連合会は、障害者権利条約を踏まえ、障害当事者参画のもと、障害者施策の促進と障害特性に配慮した社会環境の整備が図られるよう、加盟団体と強く

連携し、全力で活動してきた。また、障害者が孤独・孤立に陥らないためにも障害及び障害者に対する国民的理解を地域に根づかせるべく、私たちが主体となって取り組んでいかなければならない。そして、障害のある私たち一人ひとりが発信者となり、社会生活において、困っていること、改善解消を必要とすることを伝え、相互理解を深めていかなければならない。さらに、国連障害者権利委員会の総括所見に対する国の今後の対応について注視していくとともに、その実現にむけ障害者関係団体と連携して取り組んでいく。日本身体障害者団体連合会に集結する私たちは、障害によって分け隔てられることなく、誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指して、一致団結し、行動することを誓い、ここに宣言する。

大会決議

- 一、日身連及び加盟団体連携のもと、組織体制の強化を図ろう
- 一、障害当事者参画のもと、障害関係関連施策を促進させよう
- 一、国連の総括所見をふまえた地域共生社会の実現に取り組もう
- 一、改正障害者差別解消法の理解啓発の促進を図ろう
- 一、身体障害者相談員の活動強化を図ろう

令和5年6月16日

第68回日本身体障害者福祉大会
わかやま大会

令和4(2022)年度 事業報告

4月	2日	栃身連女性部研修会（生花アレンジメント）	とちぎ福祉プラザ
	17日	全国障害者スポーツ大会強化指定選手任命式	宇都宮市文化会館
	23日	栃身連監事会	とちぎ福祉プラザ
	28日	とちぎスポーツフェスタ実行委員会	県庁
	28日	栃身連女性部研修会（裂き織り）	とちぎ福祉プラザ
5月	12日	栃身連理事会	とちぎ福祉プラザ
	18日	栃木県運営適正化委員会	とちぎ福祉プラザ
	22日	全障スポリハール大会・県障害者スポーツ大会	カンセキスタジアム他
	26日	栃身連評議員会	とちぎ福祉プラザ
6月	30日	栃木県社会福祉協議会会長副会長会議	とちぎ福祉プラザ
	2日	日本身体障害者福祉大会ふくおか大会	オンライン配信
	7日	栃木県社会福祉協議会理事会	とちぎ福祉プラザ
	8日	日身連評議員会	オンライン会議
	9日	栃木県障害者スポーツ協合理事会・総会	障害者スポーツセンター
	16日	栃木県身体障害者団体連絡協議会理事会	障害者スポーツセンター
	16日	栃木県障害者社会参加推進センター協議会	障害者スポーツセンター
	18日	栃身連女性部研修会（ラベンダースティック）	とちぎ福祉プラザ
	25日	いちご一会とちぎ国体・大会100日前イベント	オリオンスクエア
	27日	とちぎ健康福祉協会評議員会	とちぎ健康の森
7月	28日	栃木県社会福祉協議会評議員会	とちぎ福祉プラザ
	30日	日身連関東甲信越静ブロック協議会団体長会議	静岡市/Aソニア静岡
	1日	栃身連研修会（栃木県の公共交通）	とちぎ福祉プラザ
	3日	栃木県障害者卓球選手権大会	障害者スポーツセンター
	4日	栃身連女性部バスハイク	長野県小諸市
	6日	栃木県自立支援協議会	県庁
	11日	いちご一会とちぎ国体・大会常任委員会・総会	県総合文化センター
	19日	栃木県地域福祉支援計画推進委員会	県庁
8月	5日	栃木県ひとにやさしいまちづくり推進協議会	県庁
	22日	栃木県民福祉のつとめ	県庁
	27日	栃身連女性部研修会（刺繍）	とちぎ福祉プラザ
9月	2日	いちご一会とちぎ大会オープン競技・卓球バレー	障害者スポーツセンター
	5日	栃身連研修会（防災セミナー）	とちぎ福祉プラザ
	8日	栃木県社会福祉に関する要望提出	県庁
	13日	宇都宮市社会福祉に関する要望提出	宇都宮市役所
10月	3日	栃木県運営適正化委員会	とちぎ福祉プラザ
	3日	栃身連女性部研修会（ゴミ分別講習会）	とちぎ福祉プラザ
	12日	いちご一会とちぎ大会結団式	日環アリーナ
	17日	肢体不自由者行動訓練（福島県）	北塩原村裏磐梯
	18日	栃身連正副会長会議	とちぎ福祉プラザ
	20日	日身連関東甲信越静ブロック協議会代表者会議	東京都/アルカディア市ヶ谷
	28日	いちご一会とちぎ大会栃木県選手団激励会	宇都宮東武ホテルグランデ
	29日～31日	全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」	カンセキスタジアム他

11月	11日	栃木県障害者文化祭	とちぎ福祉プラザ
	11日～21日	日身連関東甲信越静ブロック相談員研修会	埼玉身協（YouTube配信）
	28日	肢体不自由者行動訓練（静岡県）	伊豆の国市
12月	30日	栃木県社会福祉協議会会長副会長会議	とちぎ福祉プラザ
	2日	栃木県身体障害者福祉のつとめ	とちぎ福祉プラザ
	12日	栃木県運営適正化委員会・訪問監査	足利市社会福祉協議会
	13日	栃木県社会福祉協議会理事会	とちぎ福祉プラザ
2月	17日	栃身連女性部研修会（正月飾り）	とちぎ福祉プラザ
	11日	栃木県ポッチャ大会	障害者スポーツセンター
	21日	栃木県地域福祉振興基金運営委員会	とちぎ福祉プラザ
3月	24日	栃身連女性部役員会	とちぎ福祉プラザ
	27日	栃木県社会福祉協議会会長副会長会議	とちぎ福祉プラザ
	4日	栃身連正副会長会議	とちぎ福祉プラザ
	5日	とちぎ障害者スポーツ推進フォーラム	障害者スポーツセンター
	6日	下野新聞 KIZUNA スポーツ大賞選考委員会	下野新聞社
	9日	栃木県社会福祉協議会理事会	とちぎ福祉プラザ
	10日	栃身連理事会	とちぎ福祉プラザ
	10日	栃木県運営適正化委員会	とちぎ福祉プラザ
	11日	スペシャルオリンピックス栃木総会	河内総合福祉センター
	13日	栃木県自立支援協議会	ニューみくら
4月	18日	コントロール・アタック大会	障害者スポーツセンター
	22日	下野新聞 KIZUNA スポーツ大賞表彰式	下野新聞社
	22日	いちご一会とちぎ国体・大会実行委員会・総会	県総合文化センター
	23日	栃木県社会福祉協議会評議員会	とちぎ福祉プラザ
	24日	日身連評議員会	オンライン会議
	25日	栃身連評議員会	とちぎ福祉プラザ
	26日	栃木県障害者スポーツ協会顕彰式	とちぎ福祉プラザ
	27日	肢体不自由者行動訓練（千葉県）	成田山新勝寺
	28日	とちぎ健康福祉協会評議員会	とちぎ健康の森

栃身連会報（4回発行）
第145号／4月20日 第146号／7月25日 第147号／10月15日 第148号／1月15日

栃身連賛助会員 団体会員／8 個人会員／48
JRシヤング倶楽部特別会員 新規会員／6 更新会員／123

令和4年度 貸借対照表 令和5年3月31日現在（単位：円）

I 資産の部		II 負債の部	
流動資産	0	流動負債	0
普通預金	0	固定負債	0
		負債合計	0
		III 正味財産の部	
固定資産	3,000,000	指定正味財産	0
基本財産	3,000,000	一般正味財産	3,000,000
定期預金	3,000,000	（うち基本財産への充当額）	（3,000,000）
		正味財産合計	3,000,000
資産合計	3,000,000	負債及び正味財産合計	3,000,000

栃身連役員改選

令和5年5月27日、評議員会最終結時をもって理事全員が任期満了となり改選、次のとおり再任可決されました。また、代表理事・会長並びに副会長3名は、理事の互選により次のとおり再任されました。

〔代表理事・会長〕

宇都宮市 麦倉 仁 巳 再任

〔理事・副会長〕

栃木市 江原 昭 吉 再任

さくら市 白井 新 再任

大田原市 前田 則 隆 再任

〔理事〕

足利市 原 康 再任

鹿沼市 葉山 廣 再任

小山市 松村 菅 子 再任

真岡市 村上 八 郎 再任

矢板市 大森 義 仁 再任

那須塩原市 高橋 亨 再任

下野市 山本 隆 再任

任期令和5年5月27日～令和7年5月
以上、理事11名

評議員については2名退任、1名新任、現評議員は次のとおりです。

〔評議員〕

茂木町 毛塚 良 俊

市貝町 小堀 謙 介

芳賀町 阿久津 克 美

壬生町 神 永 榮

塩谷町 鈴木 榮 一

高根沢町 高根沢 由 行

那須町 須佐 正 晴

足利市 津久井 充

栃木市 坂本 邦 雄

新任 栃木県身体障害者団体連絡協議会

事務局長 阿久津 好 彰

以上、評議員10名
令和7年5月任期満了

このたび退任されました役員におかれましては長年にわたりご尽力を賜りましてここにお礼申し上げます。

〔退任評議員〕

上三川町 大島 望

栃木県身体障害者団体連絡協議会

前事務局長 新村 一 男

(敬称略)

特定非営利活動法人

栃木県障害者スポーツ協会

会長退任挨拶 麦倉 仁 巳

このたび、七年にわたり会長を務めてまいりましたが、五月二十六日をもちまして退任いたしました。

在任中は第二十二回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の成功に向けて全力で取り組んでまいりました。

開催準備と大会運営にご尽力いただいた皆様方に厚く御礼申し上げます。

後任の会長には、元パラアスリートである駒崎茂氏が就任しました。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

おもいやり駐車スペース

- おもいやり駐車スペースは、県内にある施設の協力により設置されている駐車スペースです。
- 駐車場の混雑状況によっては、おもいやり駐車スペースが利用できない場合もありますのでご了承ください。体調が良いときには、他の対象者に譲るなどの配慮をお願いします。
- 本利用証は、道路上に設置された高齢運転者等専用駐車区画への駐車を可能にするものではありませんのでご注意ください。
- 利用証の交付基準に該当しなくなった場合は、交付窓口に戻却をお願いします。
- 令和5年6月から、妊産婦(多胎児)の方が利用できる期間が延長になりました。(原則妊娠6カ月～2年の間)
- 利用証の交付窓口/県、市町及び障害者団体

県のホームページからは電子申請が可能です。



〒栃木県保健福祉課地域福祉担当
(TEL) 028-623-3047
(FAX) 028-623-3131
Email: hofuku@pref.tochigi.lg.jp

J R ジパング倶楽部特別会員

- ◆身体障害者手帳では割引にならないJRの特急券や急行券など、「片道・往復・連続」で201km以上利用の場合に割引になる制度です。
- ◆1年で20回まで利用できます。入会初年度は3回使用までが2割引、4回～20回使用は3割引、2年目からは20回とも3割引になります。
- ◆新幹線「のぞみ」、「みずほ」など一部割引とならない切符があります。
- ◆繁忙期間は割引が適用されません。

加入資格	身体障害者手帳をお持ちの方 男性60歳以上、女性55歳以上
年会費	1,400円
新規申込	入会申込書と身体障害者手帳のコピーは郵送、年会費は銀行振込でお願いしています。詳細はお問い合わせください。
更新申込	お手続きは年会費のお振込みのみで完了です。

〒一般財団法人 栃木県身体障害者福祉会連合会
(TEL) 028-624-8408 (FAX) 028-624-8418
〈休業日/日曜日・月曜日・祝日〉

この機関紙は
赤い羽根共同募金配分金
により発行しています



令和5年度主な行事

前号掲載の日程未確定の行事等についてお知らせします。

■栃木県民福祉のつどい

8月29日(火) とちぎ福祉プラザ
式典のみの開催、出席は被表彰者が対象となります。

■栃木県障害者スポーツ大会

9月24日(日) カンセキスタジアム他
競技により日程・会場が異なります。

■栃木県障害者文化祭

11月3日(金) とちぎ福祉プラザ
今年は通常開催となる予定です。

国立ハンセン病資料館2023年度企画展

「らい予防法闘争」70年

—強制隔離を選択した国と社会—

今から70年前の1953年8月13日、「癩予防法」の改正を求める「らい予防法闘争」(1952年10月～1953年8月)を終えました。「らい予防法闘争」は入所者に様々な被害を与えてきた「癩予防法」を基本的人権を尊重する法律に改正しようとした運動でした。しかし、ある程度の成果はあったものの、強制収容や入所者の外出を禁止する条文がある「らい予防法」が8月15日に公布・施行されました。その後、この法律は1996年に廃止され、2001年の「らい予防法違憲国家賠償請求訴訟」の原告側勝訴判決によって、日本国憲法で保障された基本的人権を侵害するものであったとの司法判断が確定しました。

この企画展は、70年前の出来事から現在のハンセン病問題を考える機会となるよう開催されるものです。

【会 期】2023年8月13日(日)～12月10日(日)

【会 場】国立ハンセン病資料館

東京都東村山市青葉町4-1-13 TEL: 042-396-2909

【開館時間】午前9時30分～午後4時30分

(入館は午後4時まで)

【休 館 日】月曜日および「国民の祝日」の翌日

月曜日が祝日の場合は開館

【入 館 料】無料

<https://www.nhdm.jp/events/list/5766/> ▶



計 報

栃身連女性部副部長
(現職)としてご尽力を
賜りました宇都宮市の
原田アイ子様のご病気の
ため令和五年六月二日
逝去されました
故人のご功績を偲び
謹んでご冥福をお祈り
申し上げます